

KX-F90基本操作

取扱説明書
参照ページ

1 設置時の操作

- 1-1. 日付・時間の設定
- 1-2. セットに会社名または個人名を入力します。
- 1-3. 電話番号を入力します。

1-19 ~ 20
1-21 ~ 23
1-24

上記3点は設定しなくてもFAXとして使えますが、送信記録を見たい場合や送信相手に自分の電話番号や送信日時等を知らせるのに便利です。

2 基本操作

2-1. FAXの送信

下記2種類の方法からお選び下さい。

(1) 手動送信

原稿を裏向きに挿入し、10キー(0 ~ 9)を使ってダイヤルしスタートボタンを押して下さい。この時、相手が話中であれば自動的に再ダイヤルしFAX送信します。

2-3 ~ 4

また、以下の方法でもFAXを送れます。

原稿を裏向きに挿入し、受話器をあげ(又はMONITORボタンを押し)10キー(0 ~ 9)を使ってダイヤルして下さい。この時、電話をかけた後”ピー”という信号音を確認した後スタートボタンを押して下さい。

(2) 自動送信

原稿を裏向きに挿入し、ワンタッチボタンを押すだけで登録された相手にFAXできます。(短縮ダイヤル使用時はワンタッチキーの代わりにAUTOボタンを押し、2ケタの番号を入力して下さい。)この時、相手が話中であれば自動的に再ダイヤルしFAX送信します。

2-5 ~ 6

登録方法は下記3項を参照下さい。

1-25 ~ 26

2-2. FAXの受信

受信モード(RECEIVE MODE)により以下を選択して下さい。

(1) 通常、電話として使っており会話中にFAX受信をしたい時
RECEIVE MODE をTELにしてください。

電話に一旦出てからSTART/COPYボタンを押し、受話器を置いて下さい。
FAX受信します。

2-7

(2) FAX専用として使いたい時

RECEIVE MODE をFAXにしてください

ベルが1回鳴った後自動的にFAXを受信します。

この回数はページ5-4(FAX RING COUNT)の手順で4回まで延ばすことができます。

2-7

(3) 留守番電話とFAXを併用したい時

RECEIVE MODE をTAD/FAXにしてください。

メッセージの中に”FAXを送りたい方はスタートボタンを押して下さい、メッセージを残したいかたは信号音の後お話しください”旨を録音してください。録音方法はページ1-16を参照ください。

相手がFAX送信したら自動的にFAXを受信します。

また、メッセージ録音後もFAX受信可能です。

2-8

3 その他の操作

3-1. ワンタッチダイアルの登録方法

1-25 ~ 26

本セットは10箇所のワンタッチダイアル登録が可能です。

PROGRAMボタンを押す。

ステーションキー(1 ~ 10)のひとつを押す

登録したい電話番号を10キー(0 ~ 9)を使って入力する

SETボタンを押す。

複数箇所行う場合は上記 ~ を繰り返します。

PROGRAMボタン押下で操作完了です。

3-2. RESOLUTIONボタンについて

2-2

通常はSTANDARD または FINEに設定下さい。

SUPER FINEは最も解像度が高いモードですが、FAXを送る場合、

相手機種がKX-シリーズのFAXのみ有効です。

写真原稿の送信時又はコピーはHALF TONEボタンを押してください。

3-3. LIGHT ORIGINALボタンについて

2-2

送信時又はコピー時、読み取る原稿の文字が薄い場合は、

LIGHT ORIGINALボタンを押して下さい。

以上、基本操作のみ記述しました。